

平成二十三年  
いのち  
九月

生命の言葉

未だかつて邪は正に勝たず

菅原道真

裏面もご覧ください。

九月  
生命の言葉

邪まなことはどんなことがあっても、結局正義には勝てない。正義の上に道理と勝利のあることを信じて生き抜くべきである。  
『菅家後草』

菅原道真 (すがわらみちざね)

八四五〜九〇三年。平安時代の官史。詩歌文章に優れ右大臣にまで昇進したが、左大臣・藤原時平のざん言にあつて太宰権師に左遷され、延喜三年(九〇三)、大宰府にて薨じた。没後、都ではさまざまな天変地異が起き、これらは道真の崇りと信じられ恐れられた。大宰府天満宮、北野天満宮などに祀られ、現在では学問の神として知られる。

黄菊咲く頃のご参拝、皆さまの願い事はきつと神さまに届きます

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp/>



遷宮で結ぶ人の輪 心の輪  
第六十二回神宮式年遷宮